

「価値付け」の意図的指導

本授業では、思考スキル「価値付け」を活用して、本文から書き手の意図を読み取り、それを根拠に写真を選んだり見出しをつけたりします。書き手の意図と写真や見出しの役割を根拠に写真を価値付けながら話し合う児童の姿を導き出します。

1 単元のデザイン

本単元の目標

- 新聞に興味をもち、意欲的に書き手の意図を読み取ろうとする。 【国語への関心・意欲・態度】
- 記事と写真を関係付け、書き手の意図を読み取る。 【C読むこと(1)イ】
- 記事の中での語句と語句との関係を理解する。【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ(オ)】

単元について

- 本単元は、新聞の特徴や編集の仕方、新聞記事の書き方、写真の役割を理解し、新聞記事を様々な視点で関係付けることで書き手の意図を読み取ることをねらいとしている。同じ出来事の中の二つの記事を読み比べる活動は、見出し、リード、本文、写真を関係付けながら書き手の意図をとらえていくことに有効であると考えられる。この学習を通して、新聞記事への興味、関心を高めることができるとともに、複数の資料を関係付けて読み取る力を身に付けることができる。
- 本単元では、思考スキル「関係付け・価値付け」を活用し、複数の視点に関係付けることで、書き手の意図を読み取る力を伸ばす。また、書き手の意図を根拠に、「この写真でなければいけない」という価値付けた説明をさせることで、児童の思考力と表現力を高める。

児童について

- 本学級の児童は、説明的な文章「動物の体と気候」で、印付けの活動を通して、大切な言葉に着目し、要旨をまとめる学習をしてきた。学習後の市販テストでは、90点以上が73%、70点以下が14%であった。概ね、要旨をとらえたり、段落相互の関係を読み取ったりする力は付いているといえる。しかし、個人差が大きく、言葉の関係や段落の関係をとらえることに課題がある。新聞記事の要旨をまとめる家庭学習からも、15%の児童については、筆者の意図がとらえきれていない実態が見られる。
- 思考力・表現力に関して、平成25年度「基礎・基本」定着状況調査の活用問題において。文章と小見出しの関係付けの問題は67%、文章とグラフから自分の考えをまとめる問題では41%の通過率であった。文章や小見出し及び図表等を関係付けて意図をとらえていく力に課題があるといえる。

指導の手立て

- 本単元の指導に当たっては、学校便りの本文にあった写真と見出しを選ぶという活動を設定する。児童の主体的な学びにつなげるとともに、本文と見出し、リード、写真を関係付けながら書き手の意図を読み取る必然性をもたせる。意図の読み取りでは、前単元「動物の体と気候」で学んだ、印付けと要旨をまとめる時間を設定して言葉に着目させる。さらに、矢印や付箋をつけさせることで、関係付けを明確に意識できるようにする。
- 本時では、写真と見出しを選ぶ際の編集会議の場を設定し、前時の学習を生かしながら「価値付け」のスキルを活用させる学習とする。個人思考及びグループ思考において、文や言葉に付箋を貼ったり、矢印で結んだりさせ、書き手のメッセージをとらえさせる。また、切り返しの発問により、写真や見出しの役割についても目を向けさせるようにする。

2 単元構想図（単元計画と評価）

本単元で活用する既習事項

- 「動物の体と気候」（5月）
- ・大切な言葉に着目し、印付けをする。
- ・全体の構想図を作成する。
- ・要旨をまとめる。

単元を貫く言語活動

「めざせ！新聞の達人 ～パート2 関係付けて読む～」
 前単元の「パート1 要旨をまとめる」に引き続き、本単元で学習したことが、日常の新聞記事を読む家庭学習に生かせる言語活動とする。さらに「学校便り」に掲載する記事の写真と見出しを考えるという課題を解決する活動を仕組む。これは、複数の資料を関係付けて、書き手の意図を読み取り、それを根拠にさらに価値付けていく力を育成するのに有効であると考える。

本単元の学習の流れ（全6時）

めざせ！新聞の達人

～パート2 見出し、リード、本文、写真から読む～

- 学習の見通しをもつ（1）
 - ・学習の課題を知り、計画を立てる。 【関①】
- 新聞の特徴、編集の仕方、記事の書き方、写真の役割を読み取る。（2）
 - ・新聞の特徴と編集の仕方について、実際の新聞と関係付けながら読み取る。 【読①】
 - ・記事の書き方と写真の役割について、実際の記事と関係付けながら読み取る。 【読②】
- 二つの新聞記事を読み比べる。（2）
 - ・二つの新聞記事の本文の要旨をとらえる。 【伝①】
 - ・二つの新聞記事の書き手の意図を読み取り、写真と関係付けて説明する。 【読③】 【関②】

- 学校便りの写真と見出しを考える。（1）
 - ・本文の意図に合う写真を選び、見出しを付ける。 【読④】

本時 6 / 6

評価規準

【関心・意欲・態度】

- ①新聞に興味をもち、意欲的に学習計画を立てようとしている。
- ②意欲的に書き手の意図をとらえ、写真と関係付けようとしている。

【読む能力】

- ①新聞の特徴と編集の仕方について、新聞と教材文を関係付けて読み取り、ノートにまとめている。
- ②新聞記事の書き方と写真の役割について、新聞記事と教材文を関係付けて読み取り、ノートにまとめている。

- ③見出し、リード、本文から書き手の意図を読み取り、写真と関係付けて説明している。

- ④本文の意図を読み取り、根拠を示しながら写真を選び、見出しを書いている。

【言語についての知識・理解・技能】

- ①語句と語句の関係をとらえて、要旨をまとめている。

習得

活用

これからの学習

- めざせ！新聞の達人
 ～パート3 よりよく意見を書く～
 「資料を読んで考えたことを書こう」（9月）
 ・様々な資料を生かして考えたことを効果的に書く。

- 森林について興味をもったことを調べよう
 「森林のおくりもの」（11月）
 ・様々な文章を読み広げ、交流する中で、自分の考えを広げる。

3 思考スキル活用に向けての意図的指導

本時に活用する 思考スキル	価値付け	
① 目的 学習課題	書き手の意図を根拠に写真を選び、見出しを付けさせる。 書き手のメッセージがより伝わる写真と見出しを編集会議で選ぼう。	
② 対象	二つ	学校便りに載せる「きれいなまちづくりキャンペーン」の記事に合う写真と見出し
③ 視点	二つ	書き手の意図と写真や見出しの役割
④ 思考の整理の 仕方	印と付箋 《個人思考》 ↓ 《グループ》 ↓ 《集団思考》	<ul style="list-style-type: none"> 写真及び根拠となる文や言葉に付箋を貼ったり、印を付けたりしながら、写真を選んで見出しをつける。 個々の考えを、話し合い用のシートに書き込みながら、話し合う。
⑤ 思考の表し方	根拠を示しながら説明する	【使わせたいキーワード】 <ul style="list-style-type: none"> 書き手は「〇〇」というメッセージを伝えたいから、「△△」が写っているアップ（ロング）の写真がよい。見出しは～ 写真の役割は～だから
	丸で囲む 付箋を貼る	<ul style="list-style-type: none"> 本文と関係している写真の部分を○で囲む。 根拠となる叙述に付箋を貼る。

4 本時の目標

書き手の意図を読み取り、それを根拠に写真を選び、見出しをつけることができる。

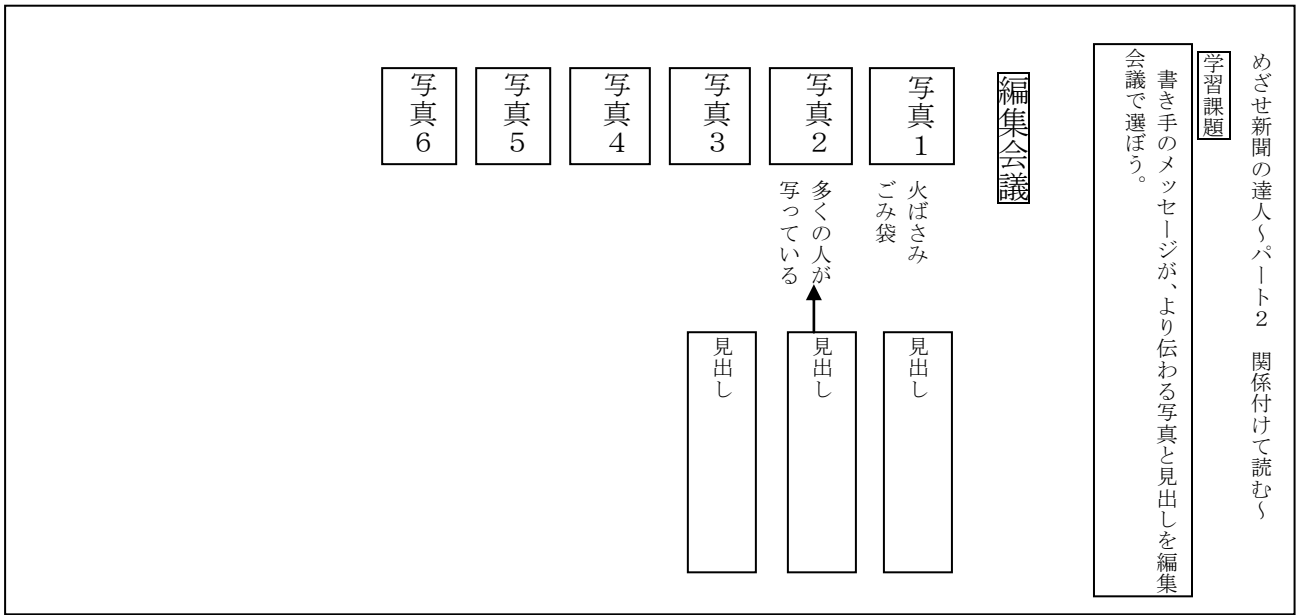
5 本時の展開

学習過程

☆活用させたいスキル ★主な発問 ◎評価規準 ◇配慮を要する児童への手立て			
展開	主な学習活動〔主な児童の思考の流れ〕	形態	教師の働きかけ
つかむ	1 本時の学習課題をつかむ。 (5分)	全体 ↓	<ul style="list-style-type: none"> 書き手のメッセージは、本文、見出し、リード、写真を関係付けることで、読み取ることができることを確認する。 編集会議の主旨と方法を確認する。

	<p style="text-align: center;">学習課題 書き手のメッセージがより伝わる写真と見出しを、編集会議で選ぼう。</p> <p>2 個々で写真を選び、見出しをつける。 (10分)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>期待する児童の姿 <印を付けている箇所> 小学生を含め地域住民 自分の住む街を自分たちできれいにする 火ばさみとごみ袋 大人も子供も参加 きれいなまちづくり</p> </div>	個別 ↓ ペア ↓	<p>★発①書き手のメッセージを読み取り、根拠をはっきりさせて写真を選び、見出しを考えましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>☆思① 本文から書き手のメッセージを読み取らせ、写真に印をつけて関係付けながら選ばせ、見出しをつけさせる。</p> </div> <p>◇根拠を見付けにくい児童には、それぞれの写真に写っているものやアップかロングか等の視点を与え、それと関係のある文を見つけさせる。</p>
/ 深め ・ 拡げる	<p>3 書き手のメッセージを根拠に、グループで話し合う。 (10分)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>期待する児童の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人の地道なキャンペーンとある。また、自分たちの街は自分たちできれいにするとあるので、たくさんの地域の人々がきれいにしている写真がよい。見出しは、「みんなの力で美しいまちに」がよいと思う。 ・でも、この写真はごみを拾っている感じがしない。 火ばさみとごみ袋をもって拾っている写真がよい。 見出しは、「ごみを拾ってすっきりきれいなまちづくり」がいいよ。 </div> <p>4 グループで話し合われたことを出し合い、写真と見出しを選ぶ。(15分)</p>	グループ ↓ 全体	<p>★発②グループで、意見を出し合い、より伝わる写真と見出しを選びましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>☆思② 書き手のメッセージと写真の役割を根拠に、その写真でないといけない理由を説明させる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い用のシートに付箋を貼らせたり、矢印で結んだりして、書き手の意図をとらえさせる。 ・グループで意見が分かれた場合、意見毎のグループを再編成し、説得力ある根拠を挙げながら説明できるように話し合わせる。 <p>◇グループの中で、自信のもてない児童から発言させるようにする。</p> <p>★発③どの写真と見出しを提案しますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つのグループの発表をもとに、発言をつなげさせる。 ・前時に学習した写真や見出しの役割に返らせる切り返しを行う。
/ まとめ ・ つなげ	<p>5 ノートにまとめ、学習を振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>B評価例</p> <p>この記事は、地域の人みんなで協力して街をきれいにしたことが伝えられています。だから、多くの人が火ばさみとごみ袋を持って、ごみを拾っている写真が合っていると思います。見出しは、「みんなの力で美しいまちに」がいいです。</p> </div>	↓ 個別	<p>◎写真と見出しを選んだ理由を説明して書いている。(ノートの記述内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・価値付けの学習方法についても振りかえらせる。

6 板書計画



※本文は、別の掲示板上に貼って黒板の横に置く。